音楽のすばらしさを感じた演奏会♪　～　芸振文化キャラバン　～

11月13日（金）、大分県民芸術文化祭参加行事「芸振文化キャラバン」として、「グループUNO」の皆さんが来校し、演奏会を開いてくださいました。当日は、ピアノ奏者2名、ソプラノ歌手1名、クラリネット奏者1名、フルート奏者1名の計5名の皆さんが出演。子どもたちにも親しみのあるさまざまな曲を演奏してくださいました。演奏曲には沖代小学校の校歌も含まれており、いつも歌っている校歌が美しい音色で奏でられる特別なひとときとなりました。子どもたちは、目の前で奏でられる豊かな音色や美しい歌声にじっくりと耳を傾け、演奏が終わるたびに大きな拍手を送っていました。







　プロの演奏家の方々による本格的な演奏に直接触れることは、子どもたちの豊かな感性を育むとともに、音楽の美しさや表現することのすばらしさを感じる貴重な機会となります。また、親しみのある曲をさまざまな楽器や歌声で聴くことで、音楽の新たな魅力に気付き、音楽への興味・関心を広げることにもつながりました。子どもたちは、今回の演奏会でどんな曲が心に残ったのでしょうか。どんな音色や歌声に感動したのでしょうか。

　ぜひ、ご家庭でも演奏会の様子や子どもたちが感じたことを話題にしていただければと思います。